

けい酸塩系表面含浸材の成分・改質効果に関する品質試験結果報告書

名 称	: CS-21
主 成 分	: けい酸ナトリウム
材 料 製 造 者	: 株式会社 アストン
試 験 日	: 2012年6月～12月
試 験 機 関	: 国立大学法人 鹿児島大学 (6.1～9) 国立大学法人 岡山大学 (6.11) 一般財団法人 建材試験センター (6.10, 6.12)
試験に用いたロットの番号	: 「10230101」・「11230102」

1. 成分に関する品質項目

項 目	試験規格	材料製造者の目標値	試 験 値
水酸化カルシウムとの反応性	JSCE-K572 6.1	有	有
乾燥固形分率	JSCE-K572 6.2	31.5～33.5 %	31.9 %
種 類	JSCE-K572 6.3	反応型	反応型
比 重 (密 度)	JIS K2249	1.240～1.280 (g/cm ³)	1.245 (g/cm ³)
pH値	JIS K0102-12.1	11.3～12.3	11.7
外 観 (色)	社内規格(目視)	無色透明 異物等の混入無し	無色透明 異物等の混入無し

2. 改質効果に関する品質評価試験における施工仕様

塗布前のモルタル基板の含水率	約6% (散水後、指触乾燥確認後に塗布)
塗布方法	刷毛塗り
塗布回数	2回
塗り重ね間隔	2時間 (材料乾燥後の湿潤散水を含む)
塗布量	300 g/m ² (150g/m ² ×2回)
塗布量中の乾燥固形分量 (塗布量×乾燥固形分率)	95.7 g/m ²
塗布後の養生方法および期間	JSCE-K572 準拠

3. 塗布後の外観変化に関する品質項目

項 目	試験規格	試 験 結 果
塗布後の外観変化	JSCE-K572 6.4	含浸による外観変化がない

4. 含浸性に関する品質項目

項 目	試験規格	試 験 値
表面含浸材の含浸深さ	JSCE-K572 6.5	1.8 mm

5. 改質効果に関する品質項目

項 目	試験規格	試 験 値
透水比	JSCE-K572 6.6	61 %
吸水比	JSCE-K572 6.7	78 %
中性化深さ比	JSCE-K572 6.8	67 %
塩化物イオン浸透深さ比	JSCE-K572 6.9	89 %
質量損失比	JSCE-K572 6.10	49.55 %
ひび割れ透水比	JSCE-K572 6.11	0.92 %
加圧透水比	JSCE-K572 6.12	74.53 %

成分・改質効果に関する品質試験結果は、上記のとおりであることを証明いたします。

2023年4月

株式会社 アストン

岡山市北区矢坂本町14-16

T E L . 086-255-1511

